



春日部小だより



兵庫県丹波市春日町多利 1774

心豊かにつながり、夢と勇気を持って挑戦する春日部っ子

学校ホームページ

新しい年を迎え、令和7年が始まりました。今年は阪神・淡路大震災から30年を迎えます。能登半島では復興の見通しが見えないまま、言葉にならない悲しみや先の見えない不安が続いています。被災された方々のことを常に念頭に、学校では子どもたちに何を伝えていけばいいのか考える年にしていきたいと思います。今年もよろしくお願いします。

三学期始業式

一月七日(火)に三学期の始業式を体育館で行いました。二学期末は、感染症が流行し、放送で終業式を行いました。三学期の始まりは、久しぶりに全校生が一同に会することができました。校長先生の話は、改めて二学期を振り返り、「期間限定でがんばることの大切さ」でした。「三学期は期間が短いので、終わりを意識してまとめをしよう。」「あいさつは一秒で発することができ、あいさつすること、自分も相手も元気になる。」などの話がありました。

三学期は、登校日が五日ほどと短いですが、一日一日を元気に過ごしてほしいという話が担当からあり、体育館は子どもたちの「三学期頑張るぞ!」というやる気があふれていました。



アートフェスタ

一月十九日(日)～二十日(月)は、春日部同窓会が中心となつて、文化作品展を春日部小学校体育館にて行いました。小学校からは、絵画作品や書写作品を展示しました。書写では三年生は「正月」、四年生は「春を待つ」、五年生は「強い決意」、六年生は「夢を語ろう」を一文一文字丁寧に書きました。どの作品にも冬休みにも宿題で頑張った成果が、表れていました。絵画作品では、図工や総合の時間に取り組んだ学年ごとのテーマで、個性豊かな作品を出展しました。

また、地域の方や春日部中学校から、力強い、素晴らしい作品を見せたいと、子どもたちも大変興味深かったです。



とっておきの一冊会

一月二十日(月)に教師による読み聞かせで、今年度二回目の「とっておきの一冊会」を行いました。各学年の教室では、担任以外の教師がそれぞれの学年に応じた「とっておきの本」を紹介してくれるので、子どもたちは「誰先生が来てくれるかな?」と毎回楽しみにしています。本の話の概要や作者についての説明などを聞いた後、お話を聞きました。地域の方には読み聞かせボランティアとして、毎週水・金曜日に活躍していただいています。毎週、どの教室も読み聞かせが始まると、子どもたちはとても静かに聞いています。話に引き込まれる域からも、はるべ文庫として、毎年本を寄贈していただき、ありがとうございます。



震災集会

一月十四日

(火)に、阪神・淡路大震災発生から三十年のメモリアル集会を行いました。震災・学校支援チーム(EART)の方である大路小学校の上田洋輔先生に来ていただき、能登半島地震の様子や阪神・淡路大震災についての説明や災害時のよりよい行動について講話をしていただきました。上田先生は震災の直接の経験はないが、宮城県に派遣要請され、救援活動を行われたそうです。その経験をともに、支援する側として気づいたことを話していただきました。そして災害に備えるために生活の中で意識してほしいこととして①自分の命を大切にすること②まわりの人と適切に助け合う③関係ないと思わず、面倒がらずに行動するということ三点を教えていただきました。



避難訓練

同日に地震を想定した避難訓練を行いました。放送で実際に緊急地震速報を聞き、安全に気をつける避難する訓練をしました。今回は訓練の時刻を知らせずに、休み時間における地震発生時の避難行動を自分で考える訓練でした。昼休みに思い思いの場所で過ごしていた子どもたちは、放送や先生の指示をよく聞き、速やかに行動することができました。校長先生からは、「地震等の自然災害は人間の力では制御できない。自分で危機を回避しなければいけない。そのための訓練が必要である。」といった話がありました。また防災担当からも、「自分の命を守るために日ごろから、自分でよい行動を考えることが大切である。」といった話がありました。避けられない自然災害にどのように向き合っていくか、教師も一緒に考えていく機会となりました。



2月の行事予定

4	火	5年生食育指導	21	金	教育相談日
11	火	建国記念の日	23	日	天皇誕生日
13	木	入学説明会(新入学児童対象)	24	月	振替休日
14	金	3年生食育授業研修会	28	金	1年生体験入学 10:30

3月の主な予定

3/3：地区児童会、交通旗引き継ぎ式
3/17：靴箱廊下大掃除
3/21：卒業証書授与式

3/7：学校運営協議議会
3/18：給食終了 教室大掃除
3/24：修了式

※行事予定は、変更になる場合がありますので、ご了承ください。